

2026年

国際医療福祉大学成田病院 市民公開講座

7/11  
(土)

# 胃カメラでは見つからない 「食道の動きの異常」 — その診断と最新治療 —

食事をすると胸につかえるのに、胃カメラでは異常なしと言われたことはありませんか？  
食道の“動き”の異常で起こる食道運動障害は、見つかりにくい病気です。つかえ感や胸痛の原因となり、重症化すると誤嚥性肺炎のリスクもあります。本講演では、最新の検査と内視鏡治療について市民のみなさまにわかりやすく解説します。

【日時】 7月11日(土) 14:00~15:00 (開場13:30)

【会場】 国際医療福祉大学成田病院・4F 成田国際ホール

【講師】 消化器内科(消化管)部長 伊原 栄吉 医師  
消化器内科 畑 佳孝 医師

【定員】 100人(先着順) / 参加費無料

【お申し込み方法】 QRコードから または ☎ 0476-35-5600 まで

お申し込みは  
こちらから



★ 症状がある方、ない方、患者様のご家族の方、どなたでもご参加いただけます。

講演 ① 14:00~14:35

『食道運動障害の診断』



伊原 栄吉(いはら・えいきち)医師  
国際医療福祉大学 医学部 消化器  
内科学(消化管)教授(代表)

消化器疾患全般(特に食道運動機能障害、胃食道逆流症、機能性ディスペプシア、過敏性腸症候群、慢性便秘症など)

講演 ② 14:35~15:00

『食道運動障害の内視鏡治療』



畑 佳孝(はた・よしたか)医師  
国際医療福祉大学 医学部准教授

消化器疾患全般  
<特に消化管疾患の診断、内視鏡治療(ESDなど)、食道機能異常の診断、内視鏡治療(POEM、ARMS)>

当院の  
消化器内科の  
ご紹介

当院では、食道・胃・腸から肝臓・胆のう・すい臓まで、消化器の病気を幅広く診療しています。専門医が在籍し、胃カメラ・大腸カメラによる検査・治療に加え、早期の胃がん・大腸がんにはお腹を切らない内視鏡治療を行っています。また、肝臓がんに対するラジオ波治療や、胆石・膵炎などの病気に対する低侵襲で高度な内視鏡治療にも対応しています。さらに、逆流性食道炎や過敏性腸症候群など、検査で異常が見つかりにくい症状や消化管出血や急性膵炎などの緊急性の高い病気にも迅速に対応できる体制を整えています。お困りのことがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

所在地

〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田852

お問合せ先

0476-35-5600 (代表)



国際医療福祉大学 成田病院



病院ホームページ